



黒漆塗紺糸素懸威五枚胴具足

佐竹氏の名宝、 雄大なる歴史を想う 武と雅



人色皮包仏胴黒糸威具足



紺糸素懸威二枚胴具足



紫糸素懸威黒羅紗包二枚胴具足
(寄託)



花菱彫紋散時絵文台・硯箱(天徳寺蔵)

〔開催期間〕 令和8年 2026 8.1 sat → 9.23 wed 9:00 → 16:30 〔観覧時間〕

〔前期〕8月1日(土)～8月25日(火) 〔後期〕8月28日(金)～9月23日(水・祝)

※8月26日(水)、27日(木)は展示替え作業のため展示室・展示ホールを閉鎖します。展望テラス・ショップはご利用いただけます。

〔観覧料〕1,200円、高校生以下無料

※20名以上の団体、前売、千秋美術館「佐竹本三十六歌仙絵展」半券、千秋美術館年間パスポートをお持ちの方は960円

※佐竹史料館年間パスポート・くるりん周遊バスをお持ちの方は700円

※佐竹史料館年間パスポート・くるりん周遊バスをお持ちの方の前売、障がい者割引は560円

※前売券販売所:秋田市立佐竹史料館、さきかけニュースカフェ



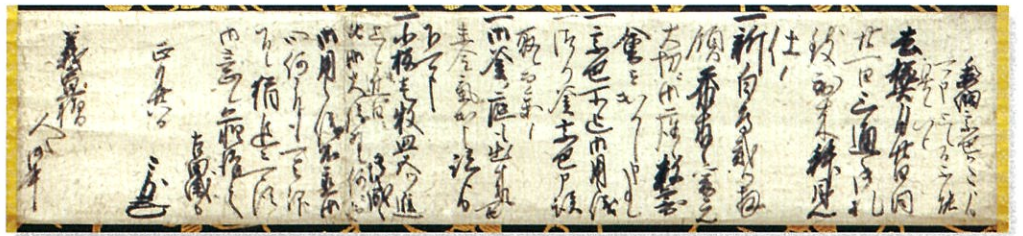
秋田市立佐竹史料館

〒010-0876 秋田市千秋公園1番4号
TEL.018-827-5075 FAX.018-827-5107





蘆名と伊達、陣はどこに？
「摺上原合戦図」(仙台市博物館蔵)



茶の湯の師匠からのお手紙「古田織部書状」



楠木正成にゆかり？
「木地彫之鞍・銀象眼花菱内鉄菊水之鎧」



猿が描かれた鞍！？「青貝猿猴蒔絵鞍・鎧」

「武」戦国の世とともに 受け継がれてきた「美」

秋田市立佐竹史料館は、約三年にわたる建て替え工事を終え、令和七年十月二十五日にリニューアルオープンを迎えました。新史料館のリニューアルオープンを記念し、佐竹史料館の原点に立ち返った企画展「佐竹氏の名宝、雄大なる歴史を想う」武と雅」を開催します。

佐竹氏は清和源氏の流れをくむ名門であり、変容する時代を生き抜いてきたその長い歴史の中には、戦いを繰り広げた「武」の側面と、大切に受け継がれてきた「美」の側面があります。その両面を伝える数々の名宝から、佐竹氏の雄大なる歴史をご紹介します。本企画展を通して、現在の秋田市の礎を築き上げた佐竹氏に想いを寄せていただければ幸いです。

《関連事業》

記念講演会・学習講座・ 企画展クイズラリーを開催します。



詳細については、二次元コードをご覧ください。
また、当館SNSにて情報発信中！

《同時開催》

秋田市立千秋美術館 企画展

「おかえりなさい！ 佐竹本三十六歌仙絵とゆかりの名品」

8月1日(土)～9月23日(水・祝)

詳細は千秋美術館WEBサイトをご確認ください。

相互割引 実施！

※本展半券の
提示が必要



佐竹史料館でも、 佐竹本三十六歌仙に まつわる資料を展示！

佐竹本三十六歌仙
(模本・寄託)



秋田市立佐竹史料館



facebook

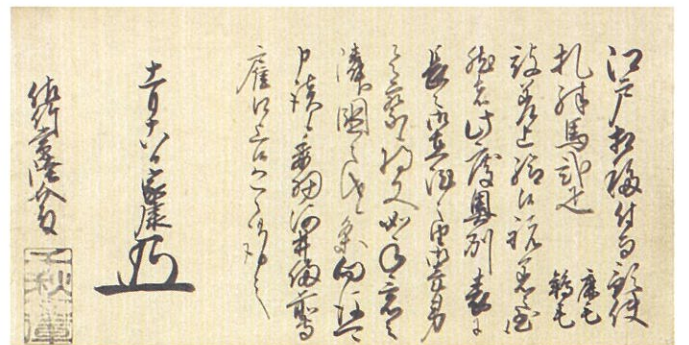


Instagram

【電 車】JR秋田駅西口徒歩約15分 【飛行機】秋田空港よりリムジンバスで約50分、タクシーで約35分

【車】秋田自動車道 秋田中央ICから車で約20分

※専用駐車場はありません。最寄りの有料駐車場をご利用ください。 障害者等用駐車区画利用証などをお持ちでご来館の方はご相談ください。



江戸に移ったごあいさつ「徳川家康書状」(一般財団法人千秋文庫蔵)



雅な婚礼調度「梨子地葵紋唐草蒔絵祝膳」(天徳寺蔵)

